

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 3 部門第 3 区分
 【発行日】平成 19 年 4 月 19 日 (2007.4.19)

【公表番号】特表 2002-537455 (P2002-537455A)
 【公表日】平成 14 年 11 月 5 日 (2002.11.5)
 【出願番号】特願 2000-601060 (P2000-601060)
 【国際特許分類】

C 0 8 G 18/10 (2006.01)

B 2 9 C 45/00 (2006.01)

B 2 9 K 75/00 (2006.01)

【F I】

C 0 8 G 18/10

B 2 9 C 45/00

B 2 9 K 75:00

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 2 月 22 日 (2007.2.22)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 a . ポリイソシアネートプレポリマー、及び

b . 活性水素含有化合物

を含むポリウレタン組成物であって、この組成物の 10 ~ 60wt % がブチレンオキシド付加物であり、このブチレンオキシド付加物の 70 ~ 100wt % がポリイソシアネートプレポリマー中に存在し、前記ポリイソシアネートプレポリマーが 5 ~ 40wt % の N C O 含有率を有するポリウレタン組成物。

【請求項 2】 前記ポリイソシアネートプレポリマーが 15 ~ 30wt % の N C O 含有率を有する、請求項 1 記載のポリウレタン組成物。

【請求項 3】 この組成物の 15 ~ 40wt % がブチレンオキシド付加物である、請求項 1 記載のポリウレタン組成物。

【請求項 4】 この組成物の 20 ~ 30wt % がブチレンオキシド付加物である、請求項 3 記載のポリウレタン組成物。

【請求項 5】 前記ブチレンオキシド付加物の 80 ~ 100wt % がポリイソシアネートプレポリマー中に存在する、請求項 1 記載のポリウレタン組成物。

【請求項 6】 前記活性水素含有化合物がポリアミンである、請求項 1 記載のポリウレタン組成物。

【請求項 7】 前記活性水素含有化合物がポリオールである、請求項 1 記載のポリウレタン組成物。

【請求項 8】 前記ポリオールがヒドロキシルを末端に有する、請求項 7 記載のポリウレタン組成物。

【請求項 9】 ポリイソシアネートプレポリマーを活性水素含有化合物と混合する工程を含むポリウレタンポリマーの製造方法であって、この組成物の 10 ~ 60wt % がブチレンオキシド付加物であり、このブチレンオキシド付加物の 70 ~ 100wt % がポリイソシアネートプレポリマー中に存在し、前記ポリイソシアネートプレポリマーが 5 ~ 40wt % の N C O 含有率を有する方法。

【請求項 10】 請求項 9 に記載の方法によって製造されるポリウレタンポリマー。

【請求項 1 1】 a)ポリイソシアネートプレポリマーを活性水素含有化合物と混合して反応混合物を形成すること、

b)この反応混合物を成形型に射出すること、

c)この成形型内で反応混合物を反応させてポリウレタンポリマー製品を形成すること、及び

d)ポリウレタンポリマー製品を成形型から取り出すこと

の工程を含み、この組成物の10～60wt%がブチレンオキシド付加物であり、このブチレンオキシド付加物の70～100wt%がポリイソシアネートプレポリマー中に存在し、前記ポリイソシアネートプレポリマーが5～40wt%のNCO含有率を有する方法。

【請求項 1 2】 請求項 1 1 記載の方法により製造されるポリウレタンポリマー製品。